

山形環境保全協同組合 SDGs チャレンジ目標

1. 目標

私たちは、『SDGs（持続可能な社会の実現）』に取り組むことにより、社は『協働』で目指している経営理念の実現を図り、令和6年度においては以下について重点的に取り組みます。

経営理念

- 一 私たちは、山形で暮らす人々と協力して、衛生的な生活環境を提供します。
- 一 私たちは、山形で暮らす人々との協和を図り、地域社会の安全・安心に貢献します。
- 一 私たちは、山形で暮らす人々とともに、循環型社会の実現に向けて取り組みます。
- 一 私たちは、山形で暮らす人々のニーズに応え、快適で住みやすい街づくりに寄与します。
- 一 私たちは、心身ともに健康で安心して働ける職場環境を構築し、互いの協調を図り山形で暮らす人々に高いパフォーマンスを提供します。

2. 行動宣言とチャレンジ目標

(1) 地域への貢献

- ◎収集業務部で実施している、自主防犯パトロールの継続。
- ◎収集業務部で実施している『収集後の集積所の清掃・整理整頓』の継続。

(2) 健康経営の推進

- ◎休暇制度の拡充を図る。
※リフレッシュ時間休、子の看護休暇、介護休暇等の取得時の有給化
- ◎『健康経営優良法人』の認定取得。

(3) 脱炭素社会の実現

- ◎エコドライブ運転の継続
収集業務部を中心としたエコドライブ運転を継続し、当月と前年同月を比較した燃料使用量一覧表を公表していきます。
- ◎リトレッドタイヤ使用の推進
リトレッドタイヤとは…
タイヤの部分のうち、走行により摩耗したトレッドゴム（路面と接する部分のゴム）のみを削り、新しいトレッドゴムの貼り付けて再生されたタイヤのことです。リトレッドタイヤを使用することにより、バスやトラックのタイヤ1本につき、約70%のタイヤ製造時の資源削減と、約60%の二酸化炭素排出量の削減（脱炭素）に繋がります。

(4) 持続可能な経営

- ◎ハラスメントアンケート調査の実施
職員同士のフラットな関係性を築き、職場からハラスメントなくすため、ハラスメントアンケート調査を定期的実施し、その結果をよりハラスメントのない職場作りに使用します。
- ◎カスタマーハラスメント対策の実施
顧客（市民や自己搬入者など）による、理不尽で著しい迷惑行為であるカスタマーハラスメントから職員を守るため、対策マニュアルの作成を進めるとともに、ネームの廃止や、受付電話応答の録音を行うなど、対策を強化してまいります。